

お知らせ

平成22年12月15日



～ 限りある水資源を大切に ～

「小瀬川管理協議会」第1回渇水調整会議の結果について

小瀬川流域では、8月以降続く少雨のためダムへの流入量が減少していることから渇水傾向となっており、弥栄ダム・小瀬川ダム・渡ノ瀬ダムの貯水量も低減しています。

このため、小瀬川管理協議会(会長:太田川河川事務所長 阿部 徹)は、平成22年12月14日14時より大竹市役所3階大会議室において第1回渇水調整会議を開催し、**平成22年12月21日午前9時より第1次取水制限(上水5%, 工水10%)**を実施することを決定しました。

これに伴い、平成22年12月21日午前9時、太田川河川事務所に渇水対策支部を設置します。

1:取水計画量(上水 74,280m³/日、工水 345,117m³/日) を対象に実施します。

同時資料提供先

広島県県政記者クラブ
合同庁舎記者クラブ
中国地方建政記者クラブ
岩国市政記者クラブ
岩国日刊記者クラブ

< 問い合わせ先 >

小瀬川管理協議会

事務局：国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所

広島市中区八丁堀 3-20 TEL082-222-9247

副 所 長 佐藤 秀樹 (さとう ひでき)

占用調整課長 池田 祐治 (いけだ ゆうじ)

管理第一課長 國光 謙二 (くにみつ けんじ)

「小瀬川管理協議会」第1回渇水調整会議結果の概要について

1. 日時 平成22年12月14日(火) 14時00分~15時00分
 2. 場所 大竹市役所 3階 大会議室
 3. 協議会メンバー
別紙参照
 4. 会議結果の概要
 - (1) 小瀬川流域では、8月以降続く少雨のため、小瀬川3ダム(弥栄ダム・小瀬川ダム・渡ノ瀬ダム)の貯水量が減少しており、14日9時現在の3ダム合計貯水量は、25,364千m³と平年の約59%の貯水率となっている。
 - (2) このまま雨が降らないと想定した場合、小瀬川3ダム合計の利水容量は3月下旬頃ゼロになる見込みである。
 - (3) このため、平成22年12月21日午前9時より、第1次取水制限(上水5%、工水10%)を実施する。
 - (4) 取水制限開始に伴い、平成22年12月21日午前9時に太田川河川事務所渇水対策支部を設置する。
- 1 : **今回取水制限は、計画取水量(上水 74,280m³/日、工水 345,117m³/日) を対象に実施します。**

小瀬川管理協議会

機 関 名	委 員
山口県 土木建築部 河川課	河川課長
広島県 土木局 土木整備部 道路河川管理課	道路河川管理課長
岩国市	市 長
大竹市	市 長
和木町	町 長
小瀬川ダム管理事務所	事務所長
三井化学(株) 岩国大竹工場	工場長
日本大昭和板紙(株) 大竹工場	工場長
三菱レイヨン(株) 大竹事業所	事業所長
山口県企業局	公営企業管理者
大竹市上下水道局	局 長
広島県 企業局	公営企業管理者
中国電力(株) 流通事業本部	広島電力所長
柳井地域広域水道企業団	企業長
JX日鉱日石エネルギー(株) 麻里布製油所	執行役員所長
ダイセル化学工業(株) 大竹工場	工場長
中国塗料(株) 大竹工場	広島管理部長
戸田工業(株) 大竹事業所	事業所長
国土交通省 弥栄ダム管理所	管理所長
国土交通省 太田川河川事務所	事務所長

小瀬川からの送水先

上 水

広島県 大竹市
廿日市市

山口県 岩国市
上関町
周防大島町
田布施町
平生町
柳井市
和木町

工業用水

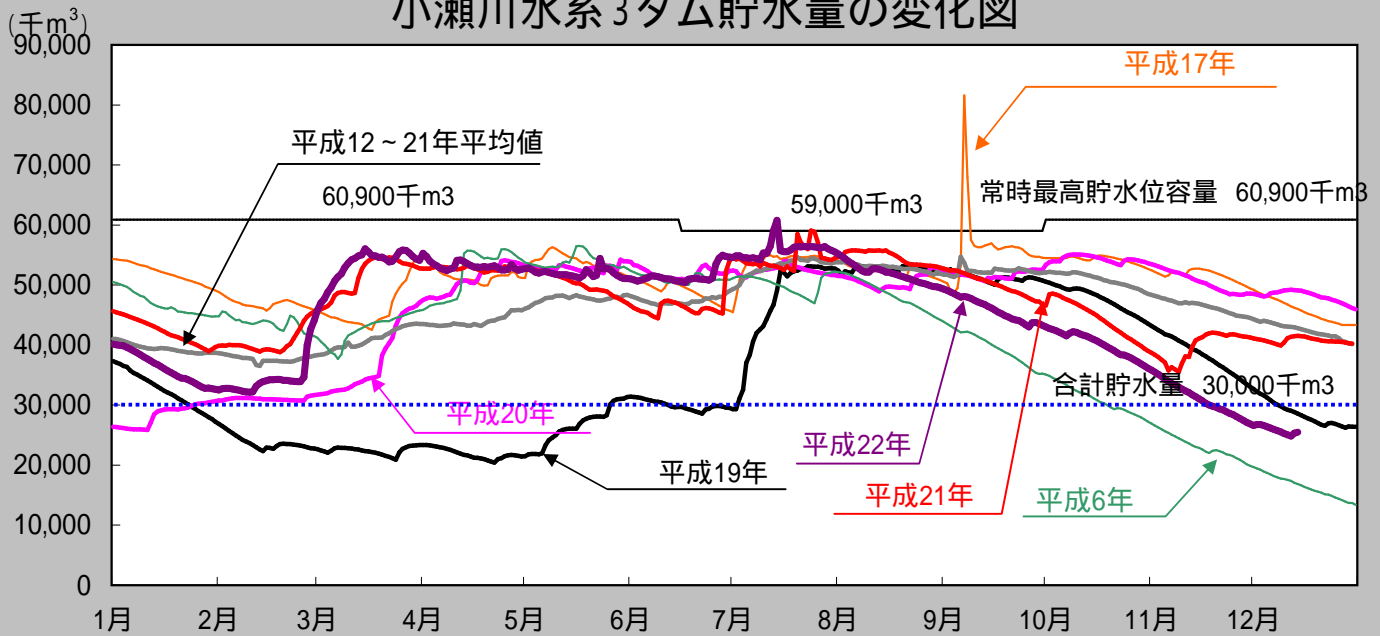
広島県 大竹市地域の工業用水

山口県 岩国市・和木町・柳井市地域の工業用水

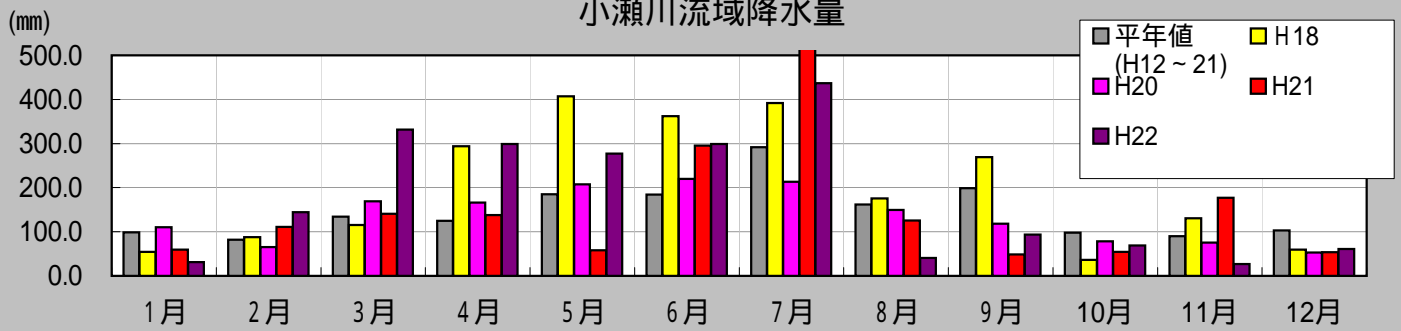
小瀬川水系3ダム貯水状況【速報値】

平成22年12月15日8時現在

小瀬川水系3ダム貯水量の変化図



小瀬川流域降水量



< 小瀬川流域の雨量状況 >

4月～12月 累計	1603mm
4月～12月 平年比	102.4%

12月	61mm
平年比	94.0%

< 小瀬川水系3ダムの貯水状況 >

現在貯水量	25,497 千m ³
弥栄ダム	20,062 千m ³
小瀬川ダム	904 千m ³
渡ノ瀬ダム	4,531 千m ³
貯水率(%)	41.9% (前日 41.6%)
平年比(%)	60% (前日 59%)

小瀬川水系3ダム……弥栄ダム、小瀬川ダム、渡ノ瀬ダム